

地域コミュニティの再構築

■事業目的

少子化・高齢化や人口減少、また家族形態の個人化・多様化、人間関係の希薄化が進み、地域自治の担い手が固定化し不足するなど、住民自治活動の継続が懸念されている。

このため、地域内での連携・協力のしくみや、地域課題を共有し、地域と行政が手を携えて協力していくしくみなど、地域の自治を支援し、地域と行政の協働を推進する「新たなしくみ」の構築に取り組む。

人口減少と少子化・高齢化

“つながり”・“地域力”の低下

地域

地域コミュニティが弱くなっていく懸念

行政

すべての公共サービスを担うことは困難

行政

- ① 住民自治の活動への支援
- ② 地域の連携・協力につなげる支援
- ③ 行政内部での地域課題への対応

地域

支え合い・助け合いながら、
地域課題の解決に向けて話し合い、
地域づくりを継続できる、
つながりのある地域コミュニティづくり

市民主体の個性ある地域づくり

多様な主体が協働する新たな地域づくりの体制の形成

市民と行政が協働して自立したまちを形成

市民に根付く協働の精神
地域力の形成を推進

地域コミュニティの再構築

市民啓発・人材育成(フォーラム・地域活動実践ゼミナールなど)

地域共生社会推進本部防災福祉部会による地域課題への対応

地域内連携協議会への支援(人的支援・財政的支援)

地域の各種団体などが
地域内で連携・協力しながら、
地域課題の解決や
地域の活性化をめざす仕組みとして

地域内連携協議会の設立を提案

地域内連携協議会
による連携・協力